



いよいよ自家用車の有償運送が始まりますが、NPO事業とは運営管理が多少違います。続報にてお知らせ

★ライドシェア(自家用車)の有償運送★

現在、国会で審議され、この4月よりタクシー会社の管理下で進める「日本版」ライドシェアが始まります。当面はタクシー会社がドライバーの健康状態などをチェック、車両整備や運送の責任を負うことで安全を確保する。この対応は一般ドライバーが自家用車を使ってタクシー料金並みで有償送迎をする事で4月から部分解禁されます。

- ◎ 既に、取組を行っている事例が、2月10日(土)長崎新聞で照会された、静岡県浜松市の庄内地区で地元の社会福祉協議会が運行主体になる事業者協力型の「交通空白地有償運送」。料金は距離に応じて300~1200円とタクシー代の半額程度。利用者は会員登録が必要です。
- ◎ 京都府南山城村は、村長が会長を務める「やまなみ交通運営協議会」が主体となってタクシー感覚の公共交通「村タク」を走らせている。21年1月から実証実験を行い23年4月から村による公共交通は村タク一本に再編された。自治体が前面に出ている公共運送です。
- ◎ 既に事業を行っている長崎市琴海地区の福祉タクシーはタクシーの利用者は15~17名/月、利用者は登録制、原則3日前予約。運転手は15名(昨年度)、65歳から70歳、普通免許1種、各種保険は、車両所有者が掛ける。料金は基本料金300円、走行料金2kmまで無料、1km毎に+100円、同乗の付き添1人まで無料。運転手には報酬として乗車料金の75%を支給。ガソリン代相当です。営業開始より7年間無事故。



◎外海地区の有償運送は自宅から地域センター、道の駅、郵便局 国道のバス停までを運行する短い区間の運行になる。

★ボランティアドライバー募集★

地域の交通の足として、運ぶ人、運ばれる人、運ぶ車輛の3点をあらかじめ運輸局に登録する事で、地域の人により、地域の困ってる人を運ぶことが出来る仕組みが出来ました。普通免許と自家用車を持ちの方、ボランティアさんの募集を行っています。ご支援ご協力お願いします

地域の足として有償運送のドライバーにご協力を戴ける方は、下記事務局へご連絡下さい。実際の活動は早く令和7年頃になるでしょう。

★外海空き家バンクの紹介

NPOホームページ <https://npo-sotome.net>
移住ソトメヤ <https://www.Sotomeya.life>

★令和6年シバヤギ交換譲渡会

期日:令和6年5月26日(日)
時間:午後1時~3時 約2時間
場所:長崎市西出津町市営駐車場横



① 売地:新牧野町約300坪



③ 売地:長崎永田町約70坪



杉山会長開会挨拶

本NPO通信は、会員及び名刺交換、メール受信された方々に送信しています。不要の場合はメールでご連絡下さい。

発行元:【特定非営利活動法人NPO夕陽が丘そとめ事務局:長崎市赤首町446番地TEL&FAX0959-25-0598】